

第3回情報技術研究会 参加報告

三重大学工学部工学研究科技術部

梅田直明

umeda@elec.mie-u.ac.jp

1. 開催日時・場所

開催日時： 2008年3月18日(火)～19日(水)

場所： 九州工業大学 飯塚キャンパス (福岡県飯塚市)

2. 参加形態

発表参加 (発表題目： Webを用いた物品再利用掲示板の構築と運用)

3. 研究会発表題目

- ・ パソコンを用いた機器操作とスプレー熱分解薄膜作製装置への応用
- ・ FeLiCa 仕様の入退出管理端末開発について
- ・ 環境に関するデータの収集システム構築
- ・ WSUS を用いた演習室の運用管理手法
- ・ 分権協調的生産ネットワークシステムの動作検証について
- ・ Web を用いた物品再利用掲示板の構築と運用
- ・ VPN を用いたネットワークについて
- ・ ノート PC を使用したドライブレコーダの製作
- ・ スпамメールフィルタの最適化と運用
- ・ 万年 WEB カレンダーの作成と応用
- ・ 沖縄高専における学生向け WSUS の展開と初期運用の報告
- ・ HFSS によるマイクロ波電磁界シミュレーションの紹介

4. 参加報告

発表会は情報技術研究会実行委員会主催により2日間の日程で行われた。

1日目はまず九州工業大学学長の特別講演 「国立大学及び高専等を巡る最近の状況」から始まり、現在の国立大学及び高専等のおかれている厳しい状況の説明があった。その後、技術職員によるパソコンのインターフェースやネットワークを用いた計測・管理などの発表があった。

2日目の午前は技術職員によるスパムメールフィルタやシミュレーションなどの発表があり、その後、特別講演 「車載カメラによる安全センサシステムの開発」を聴講することで画像認識技術の難しさや認識速度向上の研究の大変さを理解するいい機会であった。

2日目の午後からは演習・実習として(1)グラフィカル開発環境 LabVIEW 入門、(2)組込システム入門、(3) Windows Vista で Microsoft Office 2007 を使ってみようの3テーマがオプションとして用意されていて、この中からグラフィカル開発環境 LabVIEW 入門を選択した。短い時間ではあったが LabVIEW の演習・実習を受け、モニタ内でアイコンの設置と配線をすることで簡単に回路を作成することを体験できた。また、外部に温度センサを取り付けることで LabVIEW をデジタル温度計とする実演をみることで汎用性の高いソフトという印象を持った。

この研究会に参加して感じたことは情報技術研究会実行委員会のメンバー数が29人という大所帯の運営であるにも関わらず、一人一人の役割や連携がしっかりしていると思ったのが正直な感想であり、研究会実行委員会の皆様には2日間お世話になったことを感謝している。